

こまったときの

2017

なんでもハンドブック

このハンドブックは、もしもの時の連絡先などを掲載しています。

一番大切なことは、あなた自身の安全を確保することです。そして、関係者に必ず相談しましょう。

【目次】

事件・事故等 ……1	禁煙・薬物乱用防止…8
ハラスメント ……2	災 害 ……………9
盗難 ……………3	からだところの健康…11
不審者 ……………4	キャンパスライフ
カルト問題 ……5	なんでも相談 ……12
悪徳商法 ……6	ぴあROOM ……13
ブラックバイト…7	MEMO ……………14

大学連絡先 ……裏面



国立大学法人

大分大学





2 ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントやアカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント、アルコール・ハラスメント等、差別・いじめ等の嫌がらせを

**「受けた」「見た」場合は、
すぐに相談しましょう**

あなたが悪いわけではないので、相手に「ノー」と言えなくても、自分を責めないように!!

ひとりで悩んだりせずすぐに身近な誰かに相談するか、ハラスメント相談員に相談してください。

～相談員が親身になって相談にのってくれます～

相談員一覧は本学公式ホームページに掲載しています。
本学公式ホームページ内

↓
-お知らせ-

↓
-イコール・パートナーシップ推進宣言-



※ガイドラインはURLを参照してください。
01oshirase/guideline.html

-ハラスメントの相談員一覧表-

<http://www.oita-u.ac.jp/01oshirase/sodanin.html>

3 盗難

学外で盗難の被害にあった場合は、直ちに警察へ届けてください。(110番通報)

学内で盗難の被害にあった場合は、直ちに学生支援課又は各学部学務担当係に連絡してください。

- 教室の机に貴重品を置いたまま離れない。
- プールで着替える際は、コインロッカーを利用する。
- 自転車、バイクには必ず鍵をかける。
- 紛失物は学生支援課や各学部学務担当係に拾得物として届けられている可能性もあります。必ず確認しましょう





4 不審者

(1) 不審者のチェックポイント（服装）



帽子を深く
かぶっている



不自然なサングラスや
マスクをつけている

チェックポイント(行動)

夜遅く、構内、更衣室や女子
トイレ等、その周辺で必要
もなく監視したり、うろつ
いている人物など

- (2) 不審者と思われる人物を見た場合
すぐに近くの事務室か守衛所等に連絡してください。
- (3) 夜間、大学構内で後を尾けられたり、トイレ付近に
不審者がいた場合、守衛所等に連絡してください。
- (4) 大学外で不審者に尾けられていると感じた場合
感づかれないように明るく人通りの多い所に移動する。
落ち着いて「110番」通報してください。
その際必ず「不審者がいます」と伝えてください。
- (5) 女子学生は特に注意が必要です。
洗濯物は外から見える場所に干さない等
「女性のひとり暮らし」を悟られない工夫をしま
しょう。

※被害に遭わないためには、夜間の単独行動を避けてく
ださい。危険を感じたら「110番(携帯でも110番)」です。



5 カルト問題

大学構内での勧誘だけでなく、通学途中の電車や駅、バス等の中で声をかけてくる事例も発生しています。カルト集団は、学生の皆さんに警戒されないよう様々な、巧妙な手口で勧誘するため、気づかないうちに団体に取り込まれてしまいますので、十分注意してください。

一度取り込まれると学生生活も人間関係も失ってしまいます。

しつこい場合は「学生支援課に行って話しましょう。」と言って、学生支援課（各学部学務担当係でも可）に連れて来てください。（構内での、特定の宗教活動や営業活動等は禁止されています）

【昨年学内であったカルトと思われる団体の勧誘例】

「**韓国**のアーティストが来日するので一緒にコンサートに行きませんか？」
（東アジア系外国人の男女2人組）

サークルを装って勧誘するケースもあるので、必ず大学に届け出たサークルか確認してください。

「**何かおかしい**」・「**あやしい**」・「**危ない**」と感じたら速やかに学生支援課や学部学務担当係へ相談を！！



6 悪徳商法

【対処法について】

★ 悪徳商法の被害者がよく口にする言葉が3つあります。

- ① まさか私が・・・(被害者の当事者になるとは)
- ② あんなにいい人だったのに・・・。
- ③ そういえばちょっとおかしいと思った。

誰でも自分がだまされるなど思っていないわけですが、悪質業者は巧妙な手口で迫ってきます。礼儀正しく親切で、言葉遣いは丁寧でごく普通の人です。とても詐欺師には見えないのが特徴です。「**おかしいな**」と思ったらすぐに断り、相手にしないことです。

【だまされないための注意】

- ① 簡単に玄関に入れない。家に上げない。(チェーンロックをする)
- ② 契約の意思がなければ最初にきっぱりと断る。
- ③ 曖昧な返事をしない。
- ④ 契約は即決せず、必ず誰かに相談する。
- ⑤ 「うまい話はこの世にない」ことを肝に銘じておく。
- ⑥ 「ただより高いものはない」ことを肝に銘じておく。
- ⑦ 販売会社のことをよく調べる。
- ⑧ 預貯金額や携帯電話番号等の個人情報をも明かさない。
- ⑨ 相手の身なりや態度に惑わされない。
- ⑩ 日頃から、悪徳商法等事件などの情報に関心を持つ。

あなたは詐欺やトラブルを人ごとだと思っていませんか？
消費者トラブルで困っていたら以下の相談センターに相談してください。

大分県消費生活・男女参画プラザ《アイネス》
相談専用電話(097-534-0999)

または
近くの市町村の消費生活相談窓口



7 ブラックバイト

昨今、学生生活に支障をきたすほどの重労働を強い「ブラックバイト」が社会問題となっています。アルバイトを始める前に次のポイントを押さえておきましょう。

- ①アルバイトを始める前に、労働条件を確認しましょう。
- ②バイト代は、毎月、決められた日に全額支払が原則。
- ③アルバイトでも、残業手当があります。
- ④アルバイトでも、条件を満たせば有給休暇が取れます。
- ⑤アルバイトでも、仕事上のけがは労災保険が使えます。
- ⑥アルバイトでも、会社都合の自由な解雇はできません。
- ⑦困ったときは、総合労働相談コーナーに相談を。

大分労働局総合労働相談コーナー

電話 097-536-0110
毎週月～金曜日 8:30～17:15



8 禁煙・薬物乱用防止

【禁煙・絶煙】

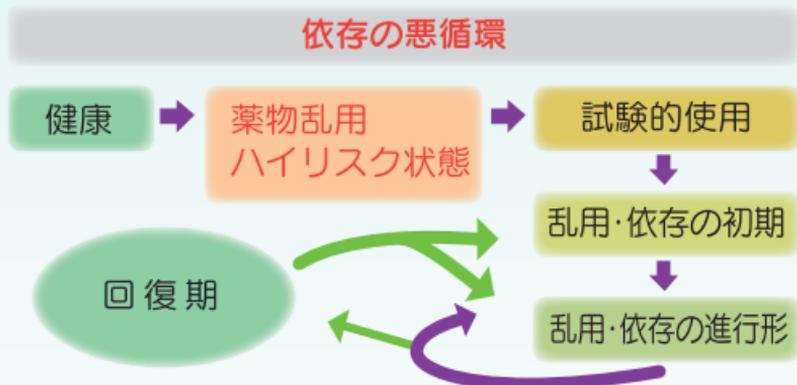
★喫煙の害は、本人のいのちだけでなく、次の世代の健康にも影響を及ぼします。喫煙は他人にも害を及ぼします。大分大学は、キャンパス内全面禁煙です！

【薬物乱用とは】

薬物を不正な目的や方法で使用することをいいます。一度使っただけでも「**乱用**」になり、また薬物乱用は一度だけでも**犯罪**となります。

覚せい剤、大麻等の薬物は、脳（神経）に作用し、薬物依存を引き起こしてしまいます。

一度だけでもだめ！！絶対そまってはだめ！！



薬物乱用を目撃した，薬物をすすめられた，そんな時は学生支援課や各学部学務担当係へ連絡・相談を！！

【安否情報の伝言方法】

災害等の発生によって連絡がとりにくい場合、家族、親族、知人等の安否情報を音声等で確認できる『災害用伝言ダイヤル（171）』があります。これは携帯電話・スマートフォンからも利用できます。

災害用伝言ダイヤル

検索



で利用方法を確認しておくことも大切

伝言録音時間は、1 伝言当たり 30 秒以内です。
(例：〇〇太郎です。今、〇〇に避難しています。
家族も全員無事です。)

伝言保存期間は、録音してから2日(48時間)です。

【安否情報の伝言方法】

火災を発見したら…

- ・規模によらず、近くにいる人に知らせる。
- ・自身の安全を確保し、近くの事務室に連絡する。
- ・緊急の場合、自らの判断で 119 番通報をする。
- ・単独ではなく協同して初期消火に努める。

救急車が必要な場合

- ・119 番通報をする。
(なぜ必要か具体的に説明してください。)

【地震等大災害発生時】

大分大学は地域の指定避難所となります。避難住民が大学施設を使用することもありますので学生の施設使用が制限されることもあります。皆さんの協力が必要です。

【大災害時緊急連絡方法】

災害時は携帯電話での通話が混み合い、つながりにくい状態となります。携帯メールやショートメッセージサービスを利用しましょう。

【災害時等の授業の取扱い】

休講情報は、教務情報システムに掲載します。

教務情報システム

<https://www1.kyomu.oita-u.ac.jp/oita-u/campus>

照会先 教育支援課 097-554-6028



10 からだとこころの健康

学内には保健管理センターがあります。
体調が良くない時は、できるだけ早く医師に診てもらいましょう。
必要があれば適切な病院を紹介します。

【感染症】

医療機関で麻疹（はしか）、結核及びインフルエンザ等「感染症」と診断された時には、学内での感染予防対策が必要となりますので、速やかに大学に連絡してください。

また、保健管理センターでは、「心の悩み」「心配事」「個人的問題」など様々な悩みの相談も受けつけています。相談の内容は秘密にされます。

どんな小さなことでも構いません。安心して気楽にご相談ください。

【相談窓口】

旦野原キャンパス 保健管理センター	097-554-7477
挟間キャンパス 健康相談室	097-586-5552



11 キャンパスライフなんでも相談

『キャンパスライフなんでも相談室』は、

巨野原キャンパス：学生センター2階学生相談室

挾間キャンパス：福利施設2階びあROOM

に設置されており、学生の様々な悩みに対応します。

キャンパスライフなんでも相談は、ソーシャルワーカー（社会福祉士）が相談に応じています。

どんなささいな悩みでもかまいませんので、気楽に利用してください。

また、相談室は個室になっており、プライバシーが保たれた環境で、相談できるようになっていますので、安心してください。

【相談窓口と受付時間】

巨野原キャンパス

日 時：毎週木の13時～18時
（ただし、長期休業期間中はお休みです。）

場 所：学生センター2階「学生相談室」

窓 口：学生支援課

電 話：097-554-7452

メール：seiksien@oita-u.ac.jp

挾間キャンパス

日 時：毎週木の12時～17時
（ただし、長期休業期間中はお休みです。）

場 所：福利厚生施設2階「びあROOM」

窓 口：学務課総務係

電 話：097-586-5510

メール：gakusomu@oita-u.ac.jp



12 ぴあROOM

どういう所なの？

心の不安や勉強面での困難，学生生活上の悩みがある学生さんに対して相談に応じるため，フリースペースや学習支援の場を設けました。そこが『ぴあROOM』です。

「なんとなく授業に関心が持てない」
「なんとなく大学へ行きたくない」…など
学生さんの来室や連絡をお待ちしています。

【お問い合わせ】

ぴあROOMへの直通電話・Mailアドレスは
旦野原キャンパス
097-554-7306 (FAX兼用)
Mail: peer-gp@oita-u.ac.jp

挾間キャンパス
097-586-6382 (FAX兼用)
Mail: peer-hasama@oita-u.ac.jp

ぴあROOMホームページアドレス
<http://www.gak-gp.oita-u.ac.jp>

【MEMO】

住 所

氏 名

生年月日

血液型

電話番号

緊急時連絡先(家族等)氏名・住所・電話番号

指導教員等への緊急連絡先(各自でご記入ください。)

その他

大学連絡先

【事件・事故・盗難・不審者・カルト問題等】

平日の昼間

学生支援課	097-554-7452
教育学部	097-554-7511
経済学部	097-554-7656
医学部学務課	097-586-5510
理工学部	097-554-7758
福祉健康科学部	097-554-7502

休日・夜間

旦野原キャンパス	守衛室 097-554-7426
挾間キャンパス	当直室 097-586-6620

【健康・相談】

旦野原キャンパス	
保健管理センター	097-554-7477
挾間キャンパス	
健康相談室	097-586-5552

こまったときの
なんでもハンドブック
編集発行 大分大学 学生支援部 学生支援課
〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
☎097-554-7452

平成29年3月